

会 議 録

会議名 (審議会等名)	令和5年度第2回川西市障がい者自立支援協議会		
開催日時	令和5年10月19日(木) 午後2時～午後3時30分		
開催場所	キセラ川西プラザ 文化棟2階大会議室		
出席者	委員 (敬称略)	船木会長、秋山委員、篠木委員、小泉委員、東端委員、渡邊委員、熊手委員、林本委員、森田委員、田中委員、松山委員、松本委員、斎藤委員、岡坂委員、北田委員、井上委員	
	その他 (敬称略)	(欠席) 佃委員、田中委員、神谷委員、横道委員、木山委員、今谷委員 川瀬委員 (傍聴) ジャパンインターナショナル総合研究所 永野 市 障害福祉課 野中、社会福祉協議会 高田、上中	
	事務局	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会 前田	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	4人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 議事報告 (1) 障がい者プラン(案)の報告 (2) 日中サービス支援型共同生活援助 (3) その他 3 閉会		
会議結果	別紙のとおり		

審 議 経 過

事務局	<p>本日ご出席いただいております構成員のみなさまをご紹介します。 ご紹介に先立ちまして、常任委員、構成員の委嘱任命期間を2年とさせていただきます。8月末日をもって任期満了となっております。 まずは、常任委員のみなさまを 名簿順にてご紹介いたします。</p> <p>社会福祉法人川西市社会福祉協議会 常務理事 船木 靖夫さま 川西市身体障害者福祉協会 会長 秋山 博 さま 川西市身体障害児者父母の会 会長 篠木 玲子さま 特定非営利活動法人川西市手をつなぐ育成会 小泉 信恵さま 兵庫県介護支援専門員協会川西支部 理事 東端 明子さま 川西市障がい者基幹相談支援センター所長 渡邊 真司さま ハピネス川西相談支援事業所 管理者 熊手 朋子さま アソシア・ソーシャルサポート川西 管理者で川西市主任相談支援専門員 林本 真志さま プラスワンケアサポート株式会社 管理者 森田 和宏さま 川西さくら園 副主幹 田中 智行さま 生活介護と作業所の視点、観点の必要性から新たに任命されました 川西市心身障害者総合福祉センター センター長 松山 恭子さま</p> <p>本来なら、お一人ずつ委嘱状をお渡しすべきところですが、時間の都合上、机上に委嘱状を置かせていただいておりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。</p> <p>続きまして、構成員のみなさまをご紹介します。</p> <p>県立こやの里特別支援学校 分教室 教頭 松本 里華さま 福祉部 障害福祉課 課長 斉藤 絹子さま 教育推進部 教育保育課 課長 岡坂 憲一さま 健康医療部 保健センター 副主幹 北田 直未さま 少し遅れていますが、障がい児の担当としまして こども未来部 こども支援課 副部長 井上 昌子さま</p> <p>新たに任命された関係機関を「川西市障がい者自立支援協議会設置要綱」別表(第3条関係)へ記載したため、改正されております。 手元資料にてご確認お願いいたします。</p>
-----	--

審 議 経 過

続きまして、本日欠席の届け出をいただいております委員の方を、お伝えいたします。

川西市民生委員児童委員協議会連合会 副会長 佃 義廣さま
むぎのめ家族会 副会長 田中 富雄さま
阪神北圏域障害者等相談支援コーディネーター 神谷 牧人さま
兵庫県伊丹健康福祉事務所 地域保健課長 横道 睦乃さま
こども未来部こども若者相談センター 所長 木山 道夫さま
伊丹公共職業安定所専門援助部門統括職業指導官 今谷 敦子さま
権利擁護の観点の重要性から新たに任命されました

川西市成年後見支援センター“かけはし” 所長 川瀬 実 さま
欠席者7名、出席者16名、過半数のご出席を頂きましたので本会の開会は成立となります。

なお、本日の会議の様子は、会議録作成のため録音させていただきますのでご了承下さいませようよろしくお願いいたします。

また、市より総合計画策定に関して委託されております、ジャパンインターナショナル 総合研究所 ながの さま担当課より、障害福祉課 主査 野中 葉子さまのご同席をいただいております。

では、「川西市障がい者自立支援協議会設置要綱」第4条の規定により会長副会長の選出をする必要がございます。本来、構成員の互選により定めることとなっておりますが、みなさまのご了承をいただけるようでしたら、事務局から推薦をさせていただきたいと存じますが、いかがでしょうか。

異議なし（参加者全員挙手）

異議なしでよろしかったでしょうか。ご異議がないようですので、それでは、会長に川西市社会福祉協議会常務理事 船木 靖夫様、副会長に川西市障がい者基幹相談支援センター所長 渡邊真司委員をご推薦申し上げたいと存じますが、いかがでしょうか。

異議なし（参加者全員挙手）

ご異議がないようですので、船木委員を会長に、渡邊委員を副会長にそれぞれ選出することに決しました。

では開会のご挨拶を船木会長よりお願いいたします。

審 議 経 過

会長	<p>川西市障がい者自立支援協議会会長を仰せつかりました、社会福祉協議会常務理事の船木と申します。皆様には日頃から障害者福祉施策の推進にご協力いただき、また、本日はお忙しい中、自立支援協議会にご出席をいただきありがとうございます。障がいの皆さんやご家族が地域でつながりを持って生活していきやすいよう、課題解決を進める場となればと思っております。本日は障がい者プラン案、日中サービス支援型共同生活援助の評価について報告。式次第のその他で時間を割きまして議題以外でもご意見や問題提起をぜひともいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。ここからは、船木会長に議事進行をお願いしたいと思えます。船木会長よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、手元の次第にそって進めてまいります。 一項目障がい者プランの案について、担当課から説明をお願いします。</p>
委員	<p>障害福祉課から説明させていただきます。川西市第8次障がい者計画を現在作っているところです。昨日障害者政策推進協議会を開催し、ご意見をいただいています。いただいた意見を踏まえて修正をしているところでございます。自立支援協議会においても、概要のご説明をさせていただき、今回ページが多いので、お持ち帰りいただいて、意見書を10月27日までにFAXでもメールでもご提出ください。それでは、資料1の1概要ですね。ご説明させていただきます。 (資料1-1読み上げ、一部資料1-2参照) 以上が全体の構成となっております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。 説明で聞いておきたいということがあれば、いかがでしょうか。 あまり日がございませんが、お持ち帰りいただきまして、御意見を出していただきたいと思えます。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは2項目行きます。 日中サービス支援型共同生活援助評価報告について、委員から報告をお願いします。</p>
委員	<p>お手元でございます、資料2-1、2-2、2-3をもとに、説明していきたい</p>

審 議 経 過

と思います。

令和4年に関しましては、自立支援協議会の中で、2事業所の評価をさせていただき、協議会の時間の枠の中では十分な評価ができなかったというところを踏まえまして、評価会という形で評価をさせていただきました。

評価会のメンバーとしまして権利擁護の視点でNPO法人擁護高槻理事 高岡さん。市外と県外の視点が欲しいということで、社会福祉法人産経新聞厚生文化事業団相談支援事業所 所長 高橋さん、当日欠席の阪神北圏域障害者等相談支援コーディネーター神谷さん。委託相談で、プラスワンケアサポート株式会社 森田さん。本会議 会長 船木常務理事、基幹センター 渡邊、担当課 斉藤課長のメンバーで評価会をさせていただきました。

また、当日は主任相談支援専門員の林本さん、社協の次長 高田さん。基幹センター 上中。担当課 主査 野中さんも、見学をしていただきました。

各事業所、1時間の枠で質疑応答、その後評価。今回からホームタキヤマが評価の対象になりましたので、3事業所実施しました。

資料2-1、2-2、2-3で、2-1評価シートを事前に各事業所に配布させていただいて、自己評価していただいたものをもとに、質疑応答形式で進めさせていただきました。各委員から質問をさせていただき、様式をきめさせていただいた評価通知書に質疑応答の中で出たよかった点、より良くするために取り組んでいただきたい点、あと総評を記載させていただいております。

各事業所の評価につきましては、お手元の資料に目を通していただき、日中サービス支援型ということで、外に行くことができない、利用者さんもいらっしゃるということで、日中の生活の部分の充実を今後図っていただきたいというのが3事業所ともにありました。あとは、地域に根付いた施設になっていただき、地域との交流も深めていただきたい。また、働いている職員のケアももちろんですが、サービスの質の向上というところも、積極的に取り組んでいただきたいということが3社ともにある課題と感じました。サービス自体が創設されてまだ日が経っていないということで、法令の変化であったり、現法令をしっかりと熟知した上でサービスを提供していただきたいと各メンバーから意見として挙がっております。

2社に関しては令和4年度に1度評価させていただいています。その評価で、同じように改善を求めた点について、取り組み状況とかもしっか

審 議 経 過

	<p>り聞くことができたと思っています。評価するだけではなく、評価したことに対して、次年度どう取り組んだかというところも大切になってくると感じました。皆さん前向きにすごく取り組んでいただいているというのは我々も感じましたし、また問題もあろうかと思いますが、積極的に前向きに取り組んでいただいている評価をさせていただいております。報告は以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>調査報告について何かご質疑はございませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>(参加した委員へ) 今回出てもらってどうでしたか？</p>
<p>委員</p>	<p>3社とも真剣に取り組みを明記されていました。報告通り評価シートに基づいて質問させていただき、視点がそれぞれどこに力を入れらてるかというのはそれぞれ違うということもわかりました。我々がやってほしいことと、事業者が目指しているところのずれも若干あったのかなというのも認識しています。そういったところも次年度以降活かさせていければ、より良いものになっていくと今回参加させていただいて感じたところではあります。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。他にはありませんか。 私も参加しておりましたが、3事業所はそれぞれ個性がありまして、ソーシャルインクルーは、去年指摘をさせていただいたところ、大きく改善をしているところがありました。 ラシエルさんは法人で共通のルールやシステムがしっかり整えられており、反面、加茂の事業所ならではの部分が見えないという話をしていました。ホームたきやまは新たな取り組みとなりますので、制度理解等をしていただいで、他事業所はどうされているのかをしっかりと参考にさせていただきたいと感じました。そういったことも含めて、この報告書を持ってしっかりと内容をお伝えして取り組んでいただくようにしたいと思います。また、その後どうなったかという検証をさせていただきたいと考えております。</p> <p>他によろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>グループホームラシエルは地域住民との交流の機会が確保されているかと質問があり、身体障害者福祉協会と連絡をとっていると書いてある</p>

審 議 経 過

	が、まだ電話も何もないし、これは精神の方なのですか？
委員	3障がいです。
委員	まだどういう方か、お会いした事もないし、どこにあるのか分からない。
委員	つなげさせていただいてよろしいですか。 地域と繋がりたいと思っているので、調整させて頂きたいと思います。 よろしくお願いいたします。
会長	ありがとうございます。 では、3項目その他のところですか。この議題以外にご意見、あるいは共有していきたいということはございませんか。どうぞ。
委員	今回、この場で私の方からもお話しさせてもらいたいことが、先ほど課長からあったように、障害福祉の人材確保と育成・定着というところでお話させてもらえたらと思っています。というのも、相談支援専門員という資格で、私も相談支援の活動しているのですが、部署異動があったり、退職があったりと資格を持った人材を確保するところが非常に苦戦しています。 相談支援専門員で例えると福祉サービスにつなげて、コーディネートしていく役割が1つあるのですが、そういったサービスを担っていただけの方も、不足しているのかなと感じる部分はあります。たとえば、移動支援ですが、余暇外出のサポートで、ヘルパーさんがガイドについていただくようなサービスがあり、日中は作業に通われている方が、土日に余暇で外出したい時に、ガイドヘルパーさんの確保が難しく、ご利用者さんの意向に沿った形での長時間の外出などが、なかなか実現できないというようなもどかしさもあるのです。お住まいがグループホームに変わって、作業所にこれまで通り通いたいという思いがあるが、送迎が難しい時に公共交通機関を使っただけの通所になるが、今までのルートと違うところで、バスの乗り方であったり、電車の使い方など本来の移動支援の使い方ではないが、一時的なことで移動支援に入っただけならということで、調整の打診をしたケースもあるんですが、いろんな方のサポートに入っている時間帯で、確保も難しい。相談員の質、力量というよりは、担い手がいない状況です。 今日この場で、その解決をというわけではないが、高齢分野、児童分野

審 議 経 過

	<p>の方が参加している場で、他の分野の方と一緒にあって、人材確保や育成・定着をどのように進めていこうかを知恵をいただけたら、非常に助かりますし、きっかけになればと思っています。</p> <p>ありがとうございます。</p>
<p>会長</p>	<p>この場で解決ではなく、問題提起と言う形でいただいたのですが、『同じような話がある』や『こんな風になっているよ』のような話があればいただけたらと思います。いかがでしょう。</p>
<p>委員</p>	<p>先の話の通り、人材確保については悩みかなと思います。特に相談支援専門員。いろいろなところで「相談支援専門員を憧れの職業に」とよく言っていますが、全く人気がないですね。なぜかという、「ブラック過ぎる」と、いうところが大体浸透してきています。これも以前から言われているのですが、相談支援専門員が関係機関との連携をとっていくために、市内の社会資源をよく知るとか、専門性を持つなど、つながるために数年かかる。児童の支援部会でも少し出たんですが、医療ケアにかかわる看護師の確保が難しい、どうしたら確保できるのかなと。話に出たのは相談に来られた方も、保護者も、もしかしたら看護師、保育士資格を持っている方もいるのかなとか、隠れた人材も結構あるのかと思うので、今、仕事をされていないが、昔していたという隠れた人材の掘り出しや、ちょっと3時間くらい働きたいとか、学校、保育所、事業所も3時間くらい(働きに)来てもらえたら助かるなみたいなマッチングも考えていけたらというお話も少し出ていました。市内に社会資源が不足していると、本人、保護者で立てたプランが、絵に描いたモチになってしまうので、医療支援であったり、足りない社会資源をどう作り上げていくのかや、どう仕掛けていくのかは、協議会の中で検討していくのが、一番いいのかなと私も思っています。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>はい、ありがとうございます。</p>
<p>委員</p>	<p>作業所からの視点ですが、今作業所の中で一番問題になっているのが送迎です。送迎は作業所が基本的にする。となっているが、人材の限度がありまして、(送迎の)利用希望が増えていくので、どう対応していくか苦労しております。</p>
<p>会長</p>	<p>はい。ありがとうございます。他いかがでしょうか。</p>

審 議 経 過

委員	<p>実際に生活の場が変わったがゆえに、今までのライフスタイルが変わる方もいますよね。本人が望む生活はあるのに、住むところが変わったがゆえに作業所を変えないといけなくなったという例も出てきている。この場で話すだけでは進まないと思うのですが、何かを考える場を新たに設ける方向で考えさせてもらってもいいですか。</p>
委員	<p>自立支援協議会を今のような形でもっと活性化し、何を議論するか、何をテーマにするか、ある程度決まった段階で部会にするのか、ワーキングにするのか話し合っていくのはいいかと感じますがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>議題になるとどんな感じでの立ち上げになりますか？</p>
委員	<p>福祉人材っていう大きな枠でいいですか。 資源もそうだし、人材もそうだし。</p>
会長	<p>どっちも多分行き着くところは同じというか。 人を核にしながら別に何かあるなら、取り上げて。</p>
委員	<p>手始めとして、今すぐ必要なのが移動支援、土日の対応できる事業所がないって話を伺っていますので、今すぐ解決したいものっていうのをまず取り上げてもいいかなと思います。インフォーマルな資源は本当にお金を出してやらないといけいいのか。今の地域の社会資源を私達は発掘できてないのかなど、協議して本当に必要という場合は、施策を上げていく必要があるかもしれませんで、地域の社会資源に何があるのか、取り組むワーキングでもいいかなと思います。</p>
会長	<p>今後テーマを検討していく必要があれば、部会なりワーキンググループなりを立ち上げていく。他テーマも今、言ってもらえる必要はないと思います、協議解決に必要なものから、相談いただいて考えていくかということで、今は人材確保が重要ですね。</p> <p>障害者福祉だけではなく、人材はあらゆるところで減ってきています。社協でいえば、地区の役員さん、理事会やコミュニティー、地区のスポーツ団体、中心の役員がだんだん高齢化しています。コミュニティーや自治会役員は80代なんです。それが当たり前になっていますので、「もう来年には私らおらへんで」て、ちょっと前は冗談めかしてましたけれ</p>

審 議 経 過

	<p>ども、最近真剣さが増してきています。例えば他の分野ではどんなことをしているかを情報収集しながら、検討していきたいなというふうに思います。</p> <p>はい。他に問題提起はありませんか？</p> <p>次回以降、何かあればおっしゃってください。先ほど委員もおっしゃいましたように、自立支援協議会は姿を変えて話し合いをしていく場をとこのを催していきたいと思います。</p> <p>事務局から何かございますか？</p>
事務局	<p>次回第3回の全体会に関しては、2月上旬を予定しております。精神部会、子ども部会、相談支援部会からの報告などを予定させていただいております。また皆様の各所属の方から問題提起したいとか、議事にかけてほしいなということがあるようでしたら、事務局までご連絡の方お願いいたします。お車でのお越しの方は減免処理いたしますので、お声掛けください。以上になります。</p>
委員	<p>会長すみません。一応この評価報告通知書をこの協議会で承認されたという形で市へ通知いただけるということでもいいですか？</p>
会長	<p>皆様大丈夫でしょうか。（全員承諾）</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>この内容で通知をさせていただき、今後改善を進めていっていただくということで、この先の機会にさらに検証していくということになります。他はよろしいですか？これをもちまして令和5年度の第2回川西障害者自立支援協議会の方を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>